

試験調査における検証事項について

検証事項	試験調査における検証方法
<p>○ 調査に関する事務量の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査における調査員、地方公共団体、国それぞれの事務量を的確に把握し、効率的な調査方法を検証。 ・ オンライン調査の導入に伴う回答状況及びニーズの把握。 ・ 企業について、民間業者に委託して調査を実施することを想定し、試験調査においても民間業者を活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所単位でのオンライン調査の導入など、新たに導入する調査手法について地方分査等も含めた実地検証を行う。 ・ オンライン調査により事業所を確実に捕捉する方法を検証する。 ・ オンライン調査における事業所の回答状況やニーズを把握する。 ・ 民間業者の活用に伴う事務処理の流れ等、問題点を整理する。
<p>○ 事業所における活動状態の実態把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所における活動状態を確認するための効果的な手法を検証。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所の活動状態や組織形態の状況を検証。 ・ 事業所における活動状態を正確に把握するための検証。
<p>○ 事業所における記入状況の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレプリントを実施した際、プレプリントが妥当な調査事項や記入者（客体）におけるプレプリント事項の確認の精度について検証。 ・ 調査票のワーディングについて検証。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査票を複数パターン用意し、パターン毎にプレプリントする項目を変える等の方法を用い検証を行う。 ・ 調査事項におけるワーディングについて、客体の回答結果を集計し、記入内容の傾向を把握する。
<p>○ 調査事項の検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各調査事項について、本社等を対象に把握すべきなのか、各事業所を対象に把握すべきなのかを整理。 	<p>(資料 3 - 1、3 - 2 参照)</p>
<p>○ 企業構造の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「組織全体の総売上高」等、今回新たに追加した調査事項について記入状況を把握。 ・ 企業構造の把握における回答状況及びニーズの把握。 ・ 確認票のワーディングについて検証。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業構造を把握するため「確認票」を用いて、企業の合併等の状況、傘下支所事業所の改廃・新設状況等を把握する。 ・ 企業に対するアンケートにより有用な情報を収集する。